

3タイプの実習

	採用前提 の事前実習	① 企業就労を 目指す人の実習	企業就労を目指していない人の実習	
			② 作業系	③ ゆたかな人生系
企業での 実習	ミスマッチ をなくすた めの実習	チャレンジ アセスメント 適職さがし ↓ ↑	見学・少し体験 (成功体験・自信、興味) →	— ※社会見学など
区役所での 実習	—	チャレンジ アセスメント 適職さがし →	← 社会参加 高い工賃 (達成感・やりがい) ↓	↑ 体験の場 (ゆたかな人生) (社会参加) →

(ポイント)

※それぞれのマトリックスの中でも難易度が、高い…低いがある。

※それぞれのマトリックスの中でも、作業の種類がある。

実習の分類

- ① 企業就労を目指す人の実習
…就労を想定しチャレンジ、適職探し（自分の適性を知る）、支援者のアセスメント
- ② 企業就労を目指していない人の実習（作業系）
…社会参加、高い工賃（達成感・やりがい）
- ③ 企業就労を目指していない人の実習（ゆたかな人生系）
…体験の場（ゆたかな人生体験）

※実習を行う目標を、事前に一緒に考え確認することが体験の内容を深める。

※実習をより貴重な体験にするためには、フィードバックが重要。

※事前の目標に対してのふりかえりが次につながる。